

## ① ねらい

子どもの気持ちを受け止め、親子のコミュニケーションを深めていくということや、大人も良好な人間関係を築くため、自分の意見や考えを伝えることの大切さを理解する。

## ② 学習プログラムの流れ

&lt;実施時間：45分&gt;

流れ	分	学 習 活 動	資料・準備物等
はじめに	5	1. ファシリテーターの自己紹介 2. 学習の進め方について	
展開1	10	3. ファシリテーターが質問を読み、児童と保護者が「はい」「どちらかといえばはい」「どちらかといえばいいえ」「いいえ」の4つのゾーンに別れて、そこに移動した理由を話し合う。 ・各ゾーンに移動した理由についてインタビューする。 (展開1は導入的に軽く扱う) <質問内容> 児 童：「学校の給食は好き」 保護者：「学校の行事には参加している」	4つのゾーンの表示 ワイヤレスマイク 笛
展開2	20	4. 展開1と同様に、児童、保護者への質問を読み、4つのゾーンに分かれて話し合う。 ・各ゾーンに移動した理由についてインタビューする。 ・ゾーンに移動した理由を互いに聞き合い、親子の関わりに対する認識の違いを確認する。 (展開2は、時間をとって深く考える) <質問内容> 児 童：「家でお手伝いをしている」 保護者：「家で子どもとしっかり会話したり、たくさん遊んだりしている」	
まとめ	10	5. 児童や保護者の意見をもとに、親子のコミュニケーションが子どもの成長に影響を与えることや、家庭での親子関係の見直しの大切さについてまとめる。 ・ふりかえりシートに記入する。	ふりかえりシート

ファシリテーター：市町村人権教育推進員

## ③ 実践してみても(次の方へのアドバイス)

- 広い会場で実施する場合は、質問等が聞き取りにくくなるよう、マイクなどを準備するといいでしょう。
- 「4つのゾーン」の学習が単調にならないよう、質問内容は、軽いものからだんだん深い質問にしていきメリハリをつけると効果的です。



- 保護者と子どもに共通の質問を入れると、保護者と子どもの感じ方の違いが分かり、お互いの理解が深まりやすいです。
- ゾーンに移動した人数が少数の場合、そのゾーンの方へ配慮することと、質問に対する結果が、「親の責任論」になってしまわない工夫が必要です。
- 親同士が思いを出し合い、関わりあえるような質問内容を用意しておくとう効果的です。
- 4つのゾーンは、最初に意見が分かれるまでの手段とし、分かれてからお互い話し合う時間を大切にしましょう。

## 4 参 考

### 5 4つのゾーン

**話の素材 (学習資料)**

会場を4つのゾーンに分けます(表記してあるカードを置きます。)

はい	どちらかといえば、はい
いいえ	どちらかといえば、いいえ

**質問例 親子の場合**

A 学校は好きです(好きでした)。  
 B 勉強は好きです(好きでした)。  
 C 友だちと遊ぶのは好きです。  
 D スポーツは好きです。  
 E 読書は好きです。  
 F けんかをした後すぐ仲直りができます。  
 G 子どもの話(家の人の話)をしっかり聞いています。

人権学習プログラム ⑦ 4つのゾーン



4つのゾーンの説明



「はい」のゾーンの方に聞きました

## ① ねらい

ある状況におかれた人がどんな「言葉かけ」により良い方向に変わっていくのかを考え、話し合うことで相手の立場に立ったコミュニケーション能力の育成を図る。

## ② 学習プログラムの流れ

<実施時間：90分>

流れ	分	学 習 活 動	資料・準備物等
はじめに	10	1. アイスブレイキングを活用して自己紹介をする。 「この頃嬉しかった出来事」を入れて自己紹介	<b>資料1</b>
導 入	5	2. 「ひとつの言葉」の詩を聴く。	話の素材
展開1	20	3. 「話の素材」をもとに、「場面1」について話し合う。 ・個人で考えた言葉を付箋に書き、模造紙に貼り発表する。 ・グループで、出された意見について感想を述べる。 ・グループごとに考えを発表する。	模造紙 付箋
展開2	5	4. 発表を聞いて感じたことを話し合う。	
	30	5. 「場面2」について話し合う。 ・サチコへの「言葉かけ」について、自分なりに考えた言葉を付箋紙に書き、発表しながら模造紙に貼っていく。 ・サチコの心を変える言葉について、グループで話し合っ て決定する。	模造紙 付箋
まとめ	15	6. 班で決定した言葉をロールプレイで発表する。	
	5	7. 学習のふりかえりをする。 ・相手を思い、相手の立場に立った真心のこもった言葉こそ が大切であること、また、抱きしめるなど心のこもった 行動も同じ効果であることを説明する。	
	5	・「場面1」「場面2」について、本当にあった言葉かけに ついて紹介する。	<b>資料4</b>

ファシリテーター：県教育委員会事務局職員

## ③ 実践してみても（次の方へのアドバイス）

- 90分間の学習でしたが、時間が経つのが早かったという感想が多かったです。
- 場面1、場面2では、子どもの性格など、少し説明があると考えやすいようです。
- いろんな考えや答えがあることを改めて理解できる内容です。
- 保護者の方にとっては、「自分ならどうするだろう」と、自分ごととして考えることができると思います。
- 親子関係に行き詰ったときに、怒るだけでなく子どもの心に届く言葉をかけたいという気持ちになるプログラムだと思います。

実践してみましたコーナー  
その⑧ 心が動くひとつの言葉



- 「場面2」では、保護者が子どもを迎えに行かなくても、それが普通だと思ってしまうな  
いよう補足説明をしておくといいでしょ。
- 「ひとつの言葉」の詩は、参加者の心に響く詩で、帰ったら子どもに読んでやりたいと思  
う方もあったようです。

## 4 参 考

**6 心が動くひとつの言葉**

話の素材 (学習資料)

場面1

ユキを立ち直らせるには  
どうしたらいいんだろう？

うざい、排除が勉強だと  
うるせえんだよ。

ユキ、何で言ったら分かるんだ。  
ちゃんと排除しなきゃだめだろう！

うるせえ！  
何でかまうんだよっ！

卒業できたのは先生の  
おかげだよ。あのときの  
先生の言葉、忘れられないよ。

人権学習プログラム ⑧ 心が動くひとつの言葉 場面1

資料

資料1 ひとつの言葉

ひとつの言葉で暗暁して

ひとつの言葉で仲直り

ひとつの言葉で頭が下がり

ひとつの言葉で笑い合う

ひとつの言葉はそれぞれに

ひとつの心を持っている

きれいな言葉はきれいな心

やさしい言葉はやさしい心

ひとつの言葉を大切に

ひとつの言葉を美しく

人権学習プログラム ⑧ 心が動くひとつの言葉 場面2

場面2

中学生のサチコが万引きをした。普通なら保護者が警察に引き取りに行くのだが、サチコには父親しかいない。しかも、その父親は居酒屋をやっていて、準備の時間で引き取りに行けないというので、担任が、サチコを引き取りに行き、家まで送り届けた。非常に厳しい父親なので、担任は、サチコは絶対に父親に破られるだろうと思いながら居酒屋の扉を開けた。

問い 父親の言葉を聞いた担任は、サチコはもう二度と万引きをすることはないだろうなと思ったそうですが、どんな言葉をかけたと思いますか。皆さんが考えてみてください。

## ① ねらい

本質以外の要素で人を評価することがありがちであるが、そうした見方が、上下関係的な見方につながり、時として、他人を傷つけたり、偏見・差別につながることを理解する。

## ② 学習プログラムの流れ

<実施時間：60分>

流れ	分	学 習 活 動	資料・準備物等
はじめに 導 入	2 5	1. ファシリテーターの自己紹介と「話し合いのルール」確認 2. アイスブレイキング（1分×4人） 4人組で自己紹介をする。 ・所属氏名、あなたの好きな食べ物、あなたの自慢	3つの約束 「参加」「尊重」「守秘」 について説明
展開1	10	3. 「話の素材」を配り、グループで空白のセリフを出し合い、代表が発表する。 *肯定的意見、否定的意見など自由に話し合う。 *数グループの代表に出された意見を発表してもらう。	話の素材
展開2	15	4. 自分の子どもの結婚相手に対する条件として大切（重要）だと思うものを順にランキングを行い、個人の考えを持ち寄って、1位～3位までグループのランキングを決める。 ・ランキングの理由について話し合いながら決めるように説明する。	資料1 ランキングシート
展開3	10	5. グループのランキングと、当事者アンケートの結果を比較しながら、グループで感想を出し合う。	資料2 調査結果
まとめ	15 3	6. グループごとに、話し合いの中で出た意見や気づいたことを代表者が発表する。（2分×6グループ） ・内面的な評価が重視されていることに気づく。 7. ファシリテーターが、出された意見や「学習のポイント」によりまとめ、最後に資料「人の値うち」を朗読して終わる。 ・「猫の世界」での男性の発言は、本質とは無関係な要素で判断（評価）しているものであることに気づく。 ・人は、「家柄や父母の仕事」「学歴」「職歴・肩書き」「収入・財産」「衣類・装飾品」など、その人の本質以外の要素で判断してしまうことがありがちであるが、そうした見方は、上下関係的な見方「格差づけ」「見下し」につながり、時には、人を悲しませたり、人権侵害にもつながることがある。みんなが留意する必要があることを説明する。 ・最後に、「人の値うち」を朗読して終わる。	資料3 人の値うち

ファシリテーター：県教育委員会事務局職員

### ③ 実践してみても(次の方へのアドバイス)

- 60分間の設定でしたが、話し合いを充実させるためには、もう少し時間があると良いです。
- 結婚相手に望む条件のランキングでは、個人作業として1位から5位までランキングをした後、グループで3位までランキングするようにしましたが、設定時間に合わせてグループのランキングを1位だけにすることも考えられます。
- 結婚相手に望む条件(当事者・親)は、資料2以外にもウェブサイト公表されているものがあり、参考にしました。
- まとめは、「学習のポイント」が参考となりました。結婚の話にとどめず、広い視点で人の評価についてまとめるのがコツだと思います。

### ④ 参考

#### 9 猫の世界

話の素材(学習資料)



おひ、マリー！お前は血統書つきの10万円の猫なんだぞ！  
のら猫なんかと違ふんじやない！

父

#### 資料

資料1 子どもの結婚相手に望む条件ランキング

1 あなたのお子さんが結婚するとした場合、結婚相手に望む条件として大切だと思うものを次の中から1位から5位までランキングしてみましょう。

記号	条 件	ランキング
A	性別、パーソナリティー	
B	血縁・子どもとの相性	
C	収入・経済力	
D	容姿・容体	
E	子どもの仕事に対する理解と協力	
F	二人の共通の趣味	
G	家事・育児に対する能力・姿勢	
H	二人の対等意識	
I	年齢	
J	センス	
K	職業	
L	自分たち親との同居	
M	親や(家)の親との別居	
N	学歴	
O	持ち家	
P	貯蓄・貯蓄額	

2 グループで話し合っってベスト3を決めましょう。

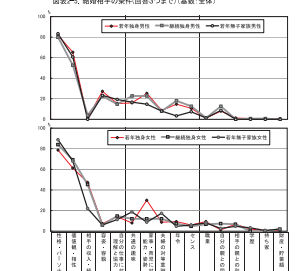
1位  2位  3位

1位に選んだ理由は

資料2 結婚相手の条件 (『少子化に関する意識調査研究報告書(9+16.3厚生労働省)』より)

○若年結婚男性.....20歳~32歳 独身  
○結婚結婚男性.....33歳~49歳 独身  
○若年結婚女性.....20歳~49歳 結婚 子ども無し 妻が20歳~31歳  
○若年結婚女性.....20歳~39歳 結婚  
○結婚結婚女性.....31歳~49歳 独身  
○若年結婚女性.....20歳~31歳 結婚 子ども無し 夫の年齢不問

図表2-1 結婚相手の条件(回答3つまで)(歳数:全体)



条件	若年結婚男性	結婚結婚男性	若年結婚女性	結婚結婚女性
収入・経済力	55	52	52	52
容姿・容体	45	45	45	45
学歴	35	35	35	35
職業	25	25	25	25
年齢	15	15	15	15
センス	10	10	10	10
共通の趣味	5	5	5	5
対等意識	5	5	5	5
同居	5	5	5	5
別居	5	5	5	5
持ち家	5	5	5	5
貯蓄	5	5	5	5

資料3 一人の憧うち

何時かもんべをはいて バスに乗ったら 隣座席の人は私を おはんと呼んだ

戦時中よくはいたこの活動的なものを どうやらこの人は年寄りの  
番物と思っているらしい

よそよそしい羽織を着て 汽車に乗ったら 人は私を奥さんと呼んだ  
どうやら人の憧うちは 番物で決まるらしい

講演がある 何々大学の先生だと言え 内容が悪くても  
人々は耳をすませて聞き 良かったと思う  
どうやら人の憧うちは 聞き書きで決まるらしい

名も無い人の講演には 人々はわざわざして得りを急ぐ  
どうやら人の憧うちは 学歴で決まるらしい

立派な家の娘さんが 部落にお嫁に来る  
でも生まれた子供はやっぱり 部落の子だと書かれる  
どうやら人の憧うちは 生まれた所によって決まるらしい

人々はいつの日 このあやまちに気がつくであろうか

(『人の憧うち〜江口いと人権の時(うた)〜』 明石書店)